



名古屋工業大学 博士グローバルアカデミー

Nagoya Institute of Technology Doctoral Global Academy (NITech-DGA)

DGA講座「エネルギー変換システム」III 2026

一学び直しから始め、アップスキリングでグローバル博士人材へ

企業の若手技術者の皆様へ!

DGAは、日独国際連携した「博士後期課程」を利用する学び直し、アップスキリングを提案します。

会場

名古屋工業大学 御器所キャンパスまたは
STATION Ai (ともに、JR/ 地下鉄「鶴舞駅」下車)

定員

20名程度

対象

企業の技術者

開催回数

4回

事前予約制

無料

DGA III

1

半導体エネルギー変換材料における最先端 X 線解析と次世代レーザー加工技術

日時 2026年3月25日(水) 14:45-17:30 場所 名古屋工業大学 1号館会議室 2 (201A)

理工学類 准教授 木村 耕治 理工学類 准教授 宮川 鈴衣奈

最先端の蛍光 X 線ホログラフィー解析と超短パルスレーザーを用いた半導体微細加工技術を紹介し、半導体内部のドーパント構造の原子レベルの可視化と材料特性評価への活用、さらには波長の回折限界を超えた微細構造の形成と、光学・物理特性制御によるデバイス応用への可能性を解説します。

DGA III

2

エネルギー変換エレクトロニクス

日時 2026年6月10日(水) 15:00-17:30 場所 名古屋工業大学 6号館 11階会議室 (1115)

電気・機械工学類 教授 加藤 正史 電気・機械工学類 教授 岸 直希

半導体などのエレクトロニクス材料は、光や熱のエネルギーを電気や燃料という利用しやすいエネルギーに変換する能力を有している。本講座では様々なエレクトロニクス材料によるエネルギー変換の実例を紹介する。

DGA III

3

カーボンニュートラルと光エネルギー変換

日時 2026年9月9日(水) 15:00-17:30 場所 名古屋工業大学 1号館 1階 0113 教室

生命・応用化学類 教授 南雲 亮 生命・応用化学類 准教授 石井 陽祐

カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みとして、CO₂ 回収・有効利用・貯留 (CCUS) の基本的な考え方や、CO₂ 還元および水素生成を目的とした光触媒材料の開発事例を紹介する。

DGA III

4

マルチソースエネルギー変換機能を有する新規ペロブスカイト材料の開発

日時 2026年12月16日(水) 15:00-17:00 場所 STATION Ai 大会議室 2

生命・応用化学類 教授 早川 知克 生命・応用化学類 准教授 MARTIN Alexander

近年注目されているペロブスカイト型構造を持つ化合物を取り上げ、エネルギー変換をコンセプトとした波長変換材料の開発に加え、圧電・焦電エネルギー変換を含むマルチソースエネルギーハーベスティング材料について、演者の取り組みを中心に紹介する。両講義において、ペロブスカイト構造を多様なエネルギー変換機構をつなぐ共通の材料基盤として位置づける。



国立大学法人
名古屋工業大学

DGA 講座 III2026
QR コード



問い合わせ先

名古屋工業大学 博士グローバルアカデミー

E-mail: dga-secretariat@adm.nitech.ac.jp

DGA講座III2026紹介ホームページ: <https://dga.web.nitech.ac.jp/relearning/>